

1. 授業時数特例校制度導入の考え

(1) 実施の目的

◎～明るくすなおで、思いやりのある豊かな心の子どもを育成する～

一人一人が、自己の感情を統制しつつ、他人とともに協調し、想像力豊かで他人を思いやる心や感謝する心、正義を愛し、いじめを許さない心等、豊かな心を身につけるとともに、安心して自己表現できる学級、学年、学校をつくる。

○支持的・親和的な人間関係を基盤に「やってみたい」を実現する集団の育成

- ・ピア・サポート活動年間プログラムの作成と計画的な実施
- ・異学年交流等、仲間同士で相互に支え合い「あこがれ」と「思いやり」を育む活動の推進
- ・特別活動を中心とした「みんなの学校づくりプロジェクト（実行委員会）」の推進

(2) 解決を図る学校課題

- ・前期・後期の児童アンケートで以下の調査項目の結果を向上させる。
 - ①学級や周りの人のためになることを進んで取り組んでいる（後期目標80%）
 - ②仲間と話し合いながらよりより活動を決められる。（後期目標80%）
 - ③仲間の良さを認め、違う考えも聞くことができる。（後期目標80%）
 - ④学級など自分の考えを安心してみんなに伝えることができる（後期目標80%）

(3) 保護者・地域住民への周知

※前年度

- ・11月末 市内一斉の制度導入についてデータ配信
- ・12月「学校だより」にて自校の導入内容について周知
- ・4月「学校だより」にて制度導入の目的および具体的内容について周知
- ・11月「一日地域参観日」にて、全校ピア・サポート活動の公開
- ・12月「学校評価」による検証

2. 各教科等年間授業時数

上段…学校教育法施行規則に定める標準授業時数 下段…変更後の授業時数（授業時数の増減）

学年		第 1 学年	第 2 学年	第 3 学年	第 4 学年	第 5 学年	第 6 学年
各教科の授業時数	国語	306	315	245	245	175	175
		299 (-7)	308 (-7)	235 (-10)	235 (-10)	169 (-6)	167 (-8)
	社会	－	－	70	90	100	105
				65 (-5)	85 (-5)	98 (-2)	105
	算数	136	175	175	175	175	175
		136	175	175	175	175	169 (-6)
	理科	－	－	90	105	105	105
				90	105	105	105
	生活	102	105	－	－	－	－
		99 (-3)	102 (-3)				
	音楽	68	70	60	60	50	50
		66 (-2)	68 (-2)	60	60	48 (-2)	50
	図画工作	68	70	60	60	50	50
		66 (-2)	68 (-2)	58 (-2)	58 (-2)	48 (-2)	50
	家庭	－	－	－	－	60	55
						57 (-3)	52 (-3)
	体育	102	105	105	105	90	90
		99 (-3)	102 (-3)	105	105	88 (-2)	90
	外国語	－	－	－	－	70	70
						70	70
特別な教科である道徳の授業時数		35	35	35	35	35	35
		35	35	35	35	35	35
外国語活動の授業時数		－	－	35	35	－	－
				35	35		
総合的な学習の時間の授業時数		－	－	70	70	70	70
				70	70	70	70
特別活動の授業時数		34	35	35	35	35	35
		51 (+17)	52 (+17)	52 (+17)	52 (+17)	52 (+17)	52 (+17)
合計		850	910	980	1015	1015	1015
学校行事		39	40	39	41	46	43
児童会活動		0	0	2	16	16	16
クラブ活動		0	0	0	5	5	5

第 1 学年の余剰を含めた総授業時数	[8 9 1 時間]	余剰時数	[4 1 時間]
第 2 学年の余剰を含めた総授業時数	[9 5 1 時間]	余剰時数	[4 1 時間]
第 3 学年の余剰を含めた総授業時数	[1 0 2 1 時間]	余剰時数	[4 1 時間]
第 4 学年の余剰を含めた総授業時数	[1 0 5 6 時間]	余剰時数	[4 1 時間]
第 5 学年の余剰を含めた総授業時数	[1 0 5 5 時間]	余剰時数	[4 0 時間]
第 6 学年の余剰を含めた総授業時数	[1 0 4 4 時間]	余剰時数	[2 9 時間]